

大学番号：私023

【平成23年度設置】

計画の区分：学部設置

届出

酪農学園大学 獣医学群

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 酪農学園

平成23年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 教育センター教務2課

職名・氏名 教務2課課長

ササキ マコト

佐々木 淳

電話番号 011-388-4126

F A X 011-386-1506

e-mail sasaki-m@rakuno.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には届出時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部
(□□学部)
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。
- 3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置家各履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

1. 大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要（別記様式第2号（その2の1））	6
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	21
6. 留意事項	55
7. その他全般的事項	56
8. 添付資料	62

1 大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 酪農学園

(2) 大学名

酪農学園大学

(3) 大学の位置

〒069-8501
北海道江別市文京台緑町582番地

- (注)・対象学部等の位置が大学本文の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(アサダ シンジ) 麻田 信二 (平成19年7月)	変更無し	
学長	(タニヤマ ヒロユキ) 谷山 弘行 (平成19年4月)	変更無し	
獣医学群長	—	(ハヤシ マサノブ) 林 正信 (平成23年4月)	学群開設に伴い就任(23)
獣医学類長	—	(タムラ ユタカ) 田村 豊 (平成23年4月)	学群開設に伴い就任(23)
獣医保健看護学類長	—	(キタザワ タキオ) 北澤 多喜雄 (平成23年4月)	学群開設に伴い就任(23)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください

(例)平成20年度に報告済の内容 → (20)

平成23年度に報告する内容 → (23)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は，平成20年度開設の4年制の学科の場合（平成23年度までの4年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が3年以下の場合には欄を削除し，5年以上の場合には，欄を設けてください。）

(5) - ① 調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
獣医学群 獣医学類 学士(獣医学)	6年	120人	-	720人	
獣医学群 獣医保健看護学類 学士(獣医保健看護学)	4年	50人	-	200人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

＜獣医学群 獣医学類＞

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	120 (-) [若干名]														1.27倍	
志願者数	1,744 (-) [0]	- (-) [-]														
受験者数	1,669 (-) [0]	- (-) [-]														
合格者数	384 (-) [0]	- (-) [-]														
B 入学者数	153 (-) [0]	- (-) [-]														
入学定員超過率 B/A	1.27															

＜獣医学群 獣医保健看護学類＞

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	50 (-) [若干名]										1.20倍	
志願者数	341 (-) [0]	- (-) [-]										
受験者数	332 (-) [0]	- (-) [-]										
合格者数	127 (-) [0]	- (-) [-]										
B 入学者数	60 (-) [0]	- (-) [-]										
入学定員超過率 B/A	1.20											

- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を服す年次で行っている場合には、() 書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

< 獣医学群 獣医学類 >

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
1年次	[-] 153	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
2年次	/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
3年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
5年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
6年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
計			[-] 153	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]

< 獣医学群 獣医保健看護学類 >

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 60	[-] -	[]	[]	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[]	[]	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	
4年次			[]	[]	[]	[]	[]	[]	
計			[-] 60	[]	[]	[]	[]	[]	[]

(注) ・ 【 】 内には、留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学整数** を記入してください。
- ・ 「平成23年度」には、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
- ・ 「平成20～22年度」には、確定した数値を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

< 獣医学群 獣医学類 >

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)	計 - [-]	(累積)計 153 [-]	- %
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 153人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成26年度 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成27年度 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

< 獣医学群 獣医保健看護学類 >

区分 対象年度	退学者数 (a)	在学者数 (b)	入学者に対する退学者数の割合 (a/b)
平成23年度 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)	計 - [-]	(累積)計 60 [-]	- %
	うち平成23年度入学者 0人	うち平成23年度 60人	
	(主な退学理由)		
平成24年度 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			
平成25年度 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)	計 []	(累積)計 []	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	
	うち平成24年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(主な退学理由)			

(注) ・ 各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間（例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで）の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。

・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。

・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。

・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度における退学者数】を、【当該対象年度の入学者数+当該対象年度の前年度までの確定した入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。

・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・ 就学意欲の低下
- ・ 学力不足
- ・ 他の教育機関への入学・転学
- ・ 海外留学
- ・ 就職
- ・ 学生個人の心身に関する事情
- ・ 家庭の事情
- ・ 除籍
- ・ その他

2 授業科目の概要

<獣医学群獣医学類>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
基 盤 教 育	酪農学園教育	建学原論	1通	1			○			2		1			担任制度導入のため、担当者変更(23)
		キリスト教学Ⅰ	1前	2			○								
		キリスト教学Ⅱ	1後	2			○								
		キリスト教と諸宗教	2前		2			○							
		キリスト教と生命倫理	2後		2			○							
		循環型農業論	1後		2			○							
		農場実習	1前	1					○	1					
	小計(7科目)	—	5	6	0	—			3	0	1	0	0	—	
	人文社会科学教育	哲学	1前・後		2			○							
		心理学	1前・後		2			○							
		文学	1前・後		2			○							
		社会学	1後		2			○							
日本史		1前		2			○								
世界史		1後		2			○								
地誌		1前		2			○								
地理学		1前		2			○								
法学		1前・後		2			○								
日本国憲法		1前・後		2			○								
経済学	1前・後		2			○									
小計(11科目)	—	0	22	0	—			0	0	0	0	0	—		
自然科学教育	数学Ⅰ	1前	2				○								
	数学Ⅱ	1後	2				○								
	統計学Ⅰ	2前	2				○								
	統計学Ⅱ	2後		2			○								
	生物学	1前・後		2			○								
	生物学実験	1前・後		1					○	1				時間割編成上、今年度担当せず(23)	
	化学	1前・後		2			○								
	化学実験	1前・後		1						+					
	物理学	2前・後		2			○								
	物理学実験	2前・後		1											
	地学	2前・後		2			○								
地学実験	2前・後		1												
小計(12科目)	—	6	14	0	—			1	0	+	0	0	—		
保健体育教育	運動の科学	1後		2			○								
	体育実技Ⅰ	1前	1												
	体育実技Ⅱ	1後	1												
小計(3科目)	—	1	3	0	—			0	0	0	0	0	—		
情報教育	情報科学の基礎	1後	2				○								
	情報処理基礎演習	1後	1					○							
	小計(2科目)	—	2	1	0	—			0	0	0	0	0	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考				
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手					
基 盤 教 育	英語Ⅰ	1前	2			○												
	英語Ⅱ	1前	2			○												
	英語Ⅲ	1後	2			○												
	英語Ⅳ	1後	2			○												
	英語演習Ⅰ	2前		2			○											
	英語演習Ⅱ	2後		2				○										
	ドイツ語Ⅰ	2前		2			○											
	ドイツ語Ⅱ	2後		2			○											
	フランス語Ⅰ	2前		2			○											
	フランス語Ⅱ	2後		2			○											
	中国語Ⅰ	2前		2			○											
	中国語Ⅱ	2後		2			○											
	ハングルⅠ	2前		2			○											
	ハングルⅡ	2後		2			○											
	日本語Ⅰ	未開講 1前		2			○										履修希望者がいないため(23)	
	日本語Ⅱ	未開講 1後		2			○										履修希望者がいないため(23)	
	小計(16科目)	—	8	22	0	—			0	0	0	0	0	0	0	—		
導 入 教 育	基礎演習Ⅰ	1通	1					○									担当者昇格(23) 註1	
	循環農学概論	1後		2			○											
	食と健康学概論	1後		2			○											
	環境共生学概論	1後		2			○											
	獣医療概論	1後		2			○											
	小計(5科目)	—	1	8	0	—			15	10 9	2 3		1			—		
キ ャ リ ア 教 育	プレゼンテーション	5前		1			○											
	キャリア実習Ⅰ	4前・後		1														
	キャリア実習Ⅱ	5前・後		2														
	小計(3科目)	—	0	4	0	—			2									
総 合 領 域 教 育	国際関係とメディアコミュニケーションの科学	1前		2			○											
	人と動物の関係の科学	1後		2			○											
	エントロピーによる生命・環境・農業の科学	6前		2			○											
	食の安全・安心の科学	6前		2			○											
	GIS・リモートセンシングによる空間情報の科学	6前		2			○											
	観光と地域振興の科学	6後		2			○											
	小計(6科目)	—	0	12	0	—			1	1 0	1 1		0	0		—	担当者昇格(23)	
専 門 基 礎 教 育	獣医組織学総論	2前		1			○											
	獣医生化学	2後		1			○											
	細胞生物学	2前		1			○											
	分子生物学	2後		1			○											
	獣医生理学総論	2前		1			○											
	内分泌学	2前		1			○											
	獣医薬理学	2後		2			○											
	放射線影響学	2前		1			○											
		2前		1			○											
		1後		1			○											
		2前		1			○											
	2前		1		1		○										教育展開上開講期変更(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門基礎教育	獣医臨床基礎演習	2前	1				○		5	3 2	1 2	2		担当者昇格(23)		
	生産動物行動学	2前	1			○										
	野生動物医学概論	2前		1		○			1							
	獣医ウイルス学	2後	1			○			1							
	獣医細菌学	2後	1			○			1							
	寄生虫病学総論	2後	1			○			1							
	実験動物学	3前	1			○				1						
	獣医公衆衛生学総論	3後	1			○			1							
	獣医麻酔学総論	3前	1			○			1	1						
	獣医臨床検査学総論	2後	1			○										
	獣医臨床検査学各論 A	3前	1			○										
小計(22科目)	—	—	21	2	0	—	—	—	18	5 4	1 2	3	0	—		
専門教育	生体機能教育群	2前 1後	1			○			1					教育展開上開講期変更(23)		
		獣医解剖学各論	2前	2			○			1						
		獣医解剖学実習	2前	1			○			1	1					
		獣医組織学各論	2後	2			○			1						
		獣医組織学実習	2後	1				○		1		1				
		獣医生化学実習	2後	1				○		1	1					
		獣医生理学各論	2後	2			○					1				
		獣医生理学実習	2前	1				○				1				
		消化生理学	2前	1			○			1						
		栄養生理学	2後	1			○			1		1				
		栄養生理学実習	2後	1				○		1		1				
		臨床薬理学	3前	1			○			1						
		獣医薬理学実習	3前	1				○		1						
		獣医核医学基礎	2後	2			○			1						
		獣医核医学基礎実習	2後	1				○		2						
		小計(15科目)	—	—	19	0	0	—	—	—	7	2	2		1	0
	専門教育	感染・病理教育群	3前	2			○			1						
獣医ウイルス病学実習			3前	1				○		2						
獣医細菌病学			3前	2			○			1						
獣医細菌病学実習			3前	1				○		1	1					
寄生虫病学各論 A			3前	1			○			2						
寄生虫病学各論 B			3後	1			○			1						
寄生虫病学実習			3後	1				○		2						
疾患モデル動物学			3後	1			○				1					
原生動物性疾病学			3後	1			○				1					
実験動物学・原虫病学実習			3後	1				○			1					
獣医基礎病理学			3前	2			○			1	1					
獣医実践病理学			3後	1			○			1						
獣医病理学実習			3後	1				○			2					
獣医免疫学			2後	2			○				1					
病態免疫学			4後	1			○				1					
獣医免疫学実習		3前	1				○			1						
小計(16科目)	—	—	20	0	0	—	—	—	6	4	0	0	0	—		
衛生・環境教育群	食品衛生学	4通	2			○			1	1				担当者昇格(23)		
		食品衛生学実習	4後	1				○		1				担当者昇格(23)		
		環境衛生学	5前	2			○				1					
		毒性学	4前	1			○			1	1					
		環境衛生学・毒性学実習	5前	1				○			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
衛生・環境教育群	人獣共通感染症学A	4後	1			○			1	1					
	人獣共通感染症学B	5通	2			○			1	1					
	獣医疫学	4通	2			○				1					
	獣医疫学実習	5前	1					○	1	2					
	獣医衛生学A	4後	2			○			1	1					
	獣医衛生学B	4後	1			○			1	1					
	予防衛生学実習A	5前	1					○	1	1					
	獣医生産環境学	5前	1			○			1	1					
	予防衛生学実習B	5前	1					○	1	1					
	生産管理学	5前	2			○			2						
	予防衛生学実習C	5前	1					○	2						
	ハードヘルス学	5前	2			○			2						
	予防衛生学実習D	5前	1					○	2						
	小計(18科目)	—	—	25	0	0	—	—	—	6	5 +	0 +	0	0	—
専門教育	動物生殖機能学	3後	1			○			1	1					
	動物生殖疾病学	4前	1			○			1	1					
	動物生殖工学	3後	1			○			1	1					
	動物生殖学実習	4前	1					○	1	1					
	生産動物内科学総論	3後	1			○			1	1					
	循環器・呼吸器内科学	3後	1			○			1	1					
	消化器内科学	4前	1			○			1	1					
	生産動物内科学実習A	4前	1					○	1	1					
	代謝内科学	3後	1			○			1		1				
	泌尿器・感覚器内科学	4後	1			○			1		1				
	幼獣内科学	4前	1			○			1		1				
	生産動物内科学実習B	4前	1					○	1		1				
	生産動物手術学総論	4前	1			○			1	1					
	生産動物軟部組織外科学	4後	1			○			1	1					
生産動物運動器外科学	4後	1			○			1	1						
生産動物外科学実習	4後	1					○	1	1						
小計(16科目)	—	—	16	0	0	—	—	—	4	3	1	0	0	—	
伴侶動物医療教育群	獣医麻酔学各論	3前	1			○			1				1		
	獣医疼痛管理学	3後	1			○			1						
	伴侶動物医療基礎実習A	3後	1					○	2				1		
	画像診断学A	3通	2			○			1						
	画像診断学B	4前	1			○			1						
	獣医臨床検査学各論B	3前	1			○			1						
	伴侶動物内科学総論	3前	1			○				1					担当者昇格(23)
	皮膚病・感覚器疾患	3後	2			○				1					担当者昇格(23)
	伴侶動物医療基礎実習B	4前	1					○	1						担当者昇格(23)
	伴侶動物内科学各論A	3後	2			○			1						
	伴侶動物内科学各論B	4前	2			○			1						
	伴侶動物運動器外科学	4前	2			○			1	1					
	伴侶動物神経病学	4後	1			○			1	1					
	伴侶動物医療臨床実習	4後	2					○	5	2 +	+		2		担当者昇格(23)
伴侶動物軟部外科学	4前	2			○			1				1			
獣医腫瘍学	4後	1			○			1				1			
伴侶動物医療基礎実習C	4前	2					○	2	1			1			
小計(17科目)	—	—	25	0	0	—	—	—	5	2 +	0 +	2	0	—	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
専修教育共通科目	統合獣医学	6後	5			○			22	5	1				
	獣医畜産法規	6後	1			○			1	1					
	魚病学	5前	1			○			2	2					
	中獣医学	5前		1		○									
	学外実習	4後・5前・6前		1				○	1						
	研究発表	5前・後・6前		1				○	26	14	5	3			
	病院実習専修コース	5後・6前		1				○	8	4	2		2		
小計(7科目)	—	—	7	3	0	—	—	26	16	3		3	0	—	
専修教育	生態機能・感染病理学 専修コース	生体機能・感染病理学演習Ⅰ	5後～6前		2			○	13	6	2	1			
		生体機能・感染病理学演習Ⅱ	6前		1			○	13	6	2	1			
		生体機能・感染病理学特論Ⅰ	5後		1		○		6	3	2	1			
		生体機能・感染病理学特論Ⅱ	6前		1		○		7	3					
		生体機能・感染病理学実習	5後～6前		2			○	13	6	2	1			
		生体機能・感染病理学基礎実験	5後～6前		4			○	13	6	2	1			
	衛生・環境学 専修コース	衛生・環境学演習Ⅰ	5後～6前		2			○	5	4	+				担当者昇格(23)
		衛生・環境学演習Ⅱ	6前		1			○	5	4	+				担当者昇格(23)
		衛生・環境学基礎実験	5後～6前		4			○	5	4	+				担当者昇格(23)
		衛生・環境学特論Ⅰ	5後		1		○		2	2	+				担当者昇格(23)
		衛生・環境学特論Ⅱ	6前		1		○		3	2					担当者昇格(23)
		衛生・環境学実習	5後～6前		2			○	5	4	+				
	生産動物 専修コース	生産動物医療クリニカルローテーション	5後		6			○	3	3	1				
		生産動物医療アドバンスコース	6前		5			○	3	3	1				
	伴侶動物 医療専修コース	伴侶動物医療クリニカルローテーション	5後		6			○	5	+	+	2			担当者昇格(23)
		伴侶動物医療アドバンスコース	6前		5			○	5	+	+	2			担当者昇格(23)
小計(16科目)		—	—	0	39	0	—	26	16	3		3	0	—	
自由科目	他学群他学類科目														
	他大学等互換科目														
小計(0科目)	—	—	0	0	0	—	—	0	0	0	0	0	0	—	
合計(192科目)		—	—	157	144	0	—	—	26	16	3		3	0	—

注1 年度毎にローテーションで担当のため、教員数は担当予定者の総数を表記している

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 119	科目 73	科目 0	科目 192	科目 119 [0]	科目 73 [0]	科目 0 [0]	科目 192 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

<獣医学群獣医保健看護学類>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
酪農学園教育	建学原論	1通	1			○										
	キリスト教学Ⅰ	1前	2			○										
	キリスト教学Ⅱ	1後	2			○										
	キリスト教と諸宗教	2前		2		○										
	キリスト教と生命倫理	2後		2		○										
	循環型農業論	1後		2		○										
	農場実習	1前		1				○								
小計(7科目)	—	—	6	6	0	—	—	—	0	0	0	0	0	—	—	
人文社会科学教育	哲学	1前・後		2		○										
	心理学	1前・後	2			○										
	文学	1前・後		2		○										
	社会学	1後		2		○										
	日本史	1前		2		○										
	世界史	1後		2		○										
	地誌	1前		2		○										
	地理学	1前		2		○										
	法学	1前・後		2		○										
	日本国憲法	1前・後		2		○										
	経済学	1前・後		2		○										
小計(11科目)	—	—	2	20	0	—	—	—	0	0	0	0	0	—	—	
自然科学教育	数学Ⅰ	1前		2		○										
	数学Ⅱ	1後		2		○										
	統計学Ⅰ	2前		2		○										
	統計学Ⅱ	2後		2		○										
	生物学	1前・後	2			○										
	生物学実験	1前・後	1					○								
	化学	1前・後	2			○										
	化学実験	1前・後	1					○								
	物理学	2前・後		2		○										
	物理学実験	2前・後		1				○								
	地学	2前・後		2		○										
	地学実験	2前・後		1				○								
小計(12科目)	—	—	6	14	0	—	—	—	0	0	0	0	0	—	—	
保健体育教育	運動の科学	1後		2		○										
	体育実技Ⅰ	1前	1					○								
	体育実技Ⅱ	1後		1				○								
小計(3科目)	—	—	1	3	0	—	—	—	0	0	0	0	0	—	—	
情報教育	情報科学の基礎	1後	2			○										
	情報処理基礎演習	1後		1				○								
	小計(2科目)	—	—	2	1	0	—	—	—	0	0	0	0	0	—	—
外国語教育	英語Ⅰ	1前	2			○										
	英語Ⅱ	1前	2			○										
	英語Ⅲ	1後	2			○										
	英語Ⅳ	1後	2			○										
	英語演習Ⅰ	2前		2				○								
	英語演習Ⅱ	2後		2				○								
	ドイツ語Ⅰ	2前		2		○										
	ドイツ語Ⅱ	2後		2		○										
	フランス語Ⅰ	2前		2		○										
	フランス語Ⅱ	2後		2		○										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
基盤教育	外国語教育	中国語Ⅰ	2前	2		○									履修希望者がいないため(23)	
		中国語Ⅱ	2後	2		○										
		ハングルⅠ	2前	2		○										
		ハングルⅡ	2後	2		○										
		日本語Ⅰ	未開講 1前	2		○										履修希望者がいないため(23)
		日本語Ⅱ	未開講 1後	2		○										
	小計(16科目)		—	8	22	0	—		0	0	0	0	0	—		
	導入教育	基礎演習Ⅰ	1通	1			○		2		3			授業内容充実のために教員追加(23) 担当加藤清雄(教授)就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23) 註1		
		循環農学概論	1後		2		○		+							
		食と健康学概論	1後		2		○									
		環境共生学概論	1後		2		○									
	小計(5科目)		—	1	6	0	—		2	0	3	+	0	0	—	
	キャリア教育	プレゼンテーション	3前		1		○								授業展開上担当者変更(23)	
		キャリア実習Ⅰ	2前・後		1			○								
		キャリア実習Ⅱ	3前・後		2			○								
小計(3科目)		—	0	4	0	—		1								
総合領域教育	国際関係とメディアコミュニケーションの科学	1前		2		○								—		
	人と動物の関係の科学	1後		2		○			1							
	エントロピーによる生命・環境・農業の科学	4前		2		○										
	食の安全・安心の科学	4前		2		○										
	GIS・リモートセンシングによる空間情報の科学	4前		2		○										
	観光と地域振興の科学	4後		2		○										
小計(6科目)		—	0	12	0	—		1	0	0	0	0	—			
専門基礎教育	獣医組織学総論	2前	1			○								—		
	獣医生化学	2後	1			○										
	細胞生物学	2前	1			○										
	分子生物学	2後	1			○										
	獣医生理学総論	2前	1			○			1							
	内分泌学	2前	1			○										
	獣医薬理学	2後	2			○			1							
	放射線影響学	2前	1			○										
	生物物理学	2前	1			○										
	獣医療倫理と動物福祉	2前	1			○										
	獣医臨床基礎演習	2前	1				○		2		1					
	生産動物行動学	2前		1		○										
	野生動物医学概論	2前		1		○										
	獣医ウイルス学	2後	1			○										
	獣医細菌学	2後	1			○										
	寄生虫病学総論	2後	1			○										
	実験動物学	3前	1			○										
	獣医公衆衛生学総論	3後	1			○										
	獣医麻酔学総論	3前	1			○										
	獣医臨床検査学総論	2後	1			○			1							
	獣医臨床検査学各論 A	3前	1			○			1							
小計(21科目)		—	20	2	0	—		4	0	1	0	0	—			
専門教育	動物保健看護関連法規	3後	1			○			1							
	動物解剖学	2前	1			○										
	動物生理学	2後	1			○			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
専 門 教 育	動物形態機能学実習	2後	1					○	2								
	動物看護学A	2後	1			○					1						
	動物看護学B	3前	1			○					1						
	動物看護学実習A	3前	1					○			1						
	動物看護学実習B	3後	1					○			1						
	伴侶動物品種論	2前	1			○											
	人と馬の関係学	3後		1		○			1								
	動物介在療法論	3後	1			○			1								
	動物介在療法実習	3後	1					○	1								
	動物行動学A	2前	1			○						+					就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
	動物行動学B	3前	1			○						+					就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
	動物栄養学A	2後	1			○			1								
	動物栄養学B	3前	1			○			1								
	動物理学療法学A	3前	1			○					1						
	動物理学療法学B	3後	1			○					1						就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
	動物行動学実習	2後	1					○				+					
	動物栄養学実習	3前	1					○				1					
	動物理学療法学実習	3後	1					○				1					
	動物ハンドリング論	2前	1			○			1								就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
	動物ハンドリング実習	2後	1					○	1		+						
	動物飼養管理学	2前	1			○			1								
	動物飼養管理学実習	2後	1					○	1		1						
	動物病院管理学	4前	1			○											
	動物グルーミング理論	3後	1			○											
	動物グルーミング実習	3後	1					○									
	動物ウイルス病学	3前	1			○											
	動物細菌病学	3前	1			○											
	動物寄生虫病学	3前	1			○											
	動物免疫学	3前	1			○											
	動物病理学	3前	1			○											
	動物遺伝学	3後	1			○											
	臨床検査学実習	3前	1					○	1		1						
	動物内科学	3後	1			○											
	動物外科学	3後	1			○											
	動物生殖学	3後	1			○											
	臨床基礎実習	3前	1					○									
	獣医麻酔学実習	3前	1					○	1								
	附属動物病院実習	4前	1					○	4		+						就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
	学外動物病院実習A	2後		2				○	1								
	学外動物病院実習B	3後	2					○	1								
特殊動物看護学	3後	1			○						1						
救急治療ケア概論	3後	1			○						1						
エキゾチックアニマル学	3後	1			○												
ドッグスポーツ論	4前		1		○			1									
アニマルレクリエーション論	4後		1		○			1									
ペットビジネス論	4前		1		○												
獣医保健看護学基礎実験	3～4		4				○	4		+	3					就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)	
獣医保健看護学演習 I	2前	1				○		4		+	3					就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育	獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文	2後	1				○		4		3 4 3			就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)		
		3前	1				○		4		4 3			就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)		
		3後	1				○		4		4 3			就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)		
		3～4	4				○		4		4 3			就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)		
		—	49	10	0	—			4		4 3	0	0	—		
	栄養管理専攻	栄養指導概論 応用栄養学 栄養学実習A 栄養学実習B	4前		1		○		1						設置届出時の専任・兼任区分相違につき訂正(23)	
			4前		1		○		1		1					
			4前		1				○			2				設置届出時の専任・兼任区分相違につき訂正(23)
			4後		1				○			1				
		—	0	3	0	—			1	0	2	0	0	—		
	行動管理専攻	しつけ指導論 行動コンサルテーション論 行動学実習A 行動学実習B	4前		1		○		1						就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)	
			4前		1		○		1							
			4前		1				○			+				就任予定教員辞退による後任教員未定のため(23)
			4後		1				○			+				
		—	0	3	0	—			1	0	+	0	0	—		
	理学療法管理専攻	高齢動物理学療法論 整形外科疾患理学療法論 理学療法実習A 理学療法実習B	4前		1		○					1				
			4前		1		○					1				
			4前		1				○			1				
			4後		1				○			1				
		—	0	4	0	—			0	0	1	0	0	—		
自由科目	他学群他学類科目															
	他大学等互換科目															
	—	0	0	0	—			0	0	0	0	0	—			
合計(153科目)		—	95	115	0	—			4	0	3 4	0	0	—		

註1 年度毎にローテーションで担当のため、教員数は担当予定者の総数を表記している

- (注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成22年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
 - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても、「(1)授業科目表」にはその状況を反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 83	科目 70	科目 0	科目 153	科目 83 [0]	科目 70 [0]	科目 0 [0]	科目 153 [0]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。(ただし、未開講科目があった場合は、(1)「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{届出時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3. 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考				
校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	酪農学園大学短期 大学部と共用				
	校 舎 敷 地	189,879.27㎡	21,245.58㎡	46,669.00㎡	257,793.85㎡					
	運 動 場 用 地	0.00㎡	40,377.00㎡	54,079.00㎡	94,456.00㎡					
	小 計	189,879.27㎡	61,622.58㎡	100,748.00㎡	352,249.85㎡					
	そ の 他	9,729.26㎡	940,617.19㎡	98,418.87㎡	1,048,765.32㎡					
合 計	199,608.53㎡	1,002,239.77㎡	199,166.87㎡	1,401,015.17㎡						
校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	酪農学園大学 短期大学部と共用				
		50,044.83㎡ (50,044.83㎡)	15,467.49㎡ (15,467.49㎡)	2,822.46㎡ (2,822.46㎡)	68,334.78㎡ (68,334.78㎡)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体				
	44 室	93 室	65 室	3 室 (補助職員 人)	0 室 (補助職員 人)					
専 任 教 員 研 究 室		新設学部等の名称		室 数						
		獣医学群 獣医学類		48 室						
		獣医学群 獣医保健看護学類		8 室						
図 書 ・ 設 備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点			
	獣医学群	37,950 [13,240] (38,514 [13,356])	272 [83] (272 [83])	32 [32] (32 [32])	315 (330)	3,039 (3,149)	0 (0)			
	計	37,950 [13,240] (38,514 [13,356])	272 [83] (272 [83])	32 [32] (32 [32])	315 (330)	3,039 (3,149)	0 (0)			
図書館		面積 4,359.38 ㎡	閲覧座席数 520 席	収 納 可 能 冊 数 231,291 冊		大学全体				
体育館		面積 4,174.23 ㎡	体育館以外のスポーツ施設の概要 野球場1面、テニスコート7面 武道場3面、弓道場1棟			大学全体				
経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開設前年度	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	共同研究費等は 大学全体
		教員1人当り研究費等		350千円	350千円	350千円	350千円	350千円	350千円	
		共同研究費等		14,700千円	14,700千円	14,700千円	14,700千円	14,700千円	14,700千円	
		図書購入費	17,863千円	17,863千円	17,863千円	17,863千円	17,863千円	17,863千円	17,863千円	
	設備購入費	124,350千円	39,840千円	50,655千円	34,350千円	34,350千円	34,350千円	34,350千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		1,400千円	2,280千円	2,280千円	2,280千円	2,280千円	2,280千円	獣医学類		
		1,300千円	1,300千円	1,300千円	1,300千円	— 千円	— 千円	獣医保健看護学類		
学生納付金以外の維持方法の概要			私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等							

- (注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成23年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(23)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称		酪農学園大学							備 考
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
酪農学部									
酪農学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	昭和35年4月		平成23年より学生募集停止
農業経済学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	昭和38年4月		平成23年より学生募集停止
食品科学科	4	—	—	—	学士(食品科学)	—	昭和63年4月		平成23年より学生募集停止
食品流通学科	4	—	—	—	学士(食品流通学)	—	平成6年4月		平成23年より学生募集停止
獣医学部								北海道江別市文京 台緑町582番地	
獣医学科	6	—	—	—	学士(獣医学)	—	平成8年4月		平成23年より学生募集停止
環境システム学部									
環境マネジメント学科	4	—	—	—	学士(環境学)	—	平成17年4月		平成23年より学生募集停止
地域環境学科	4	—	—	—	学士(環境学)	—	平成10年4月		平成23年より学生募集停止
生命環境学科	4	—	—	—	学士(環境学)	—	平成17年4月		平成23年より学生募集停止
大 学 の 名 称		酪農学園大学短期大学部							備 考
既 設 学 部 等 の 名 称	修業 年限	入 学 定 員	編 入 学 定 員	収 容 定 員	学 位 又 は 称 号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
酪農学科	2	—	—	—	短期大学士(農学)	—	昭和25年4月	北海道江別市文京 台緑町582番地	平成23年より学生募集停止

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、既に設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
 - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<獣医学群獣医学類>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	浅川満彦(51)	平成23年4月	野生動物医学概論 寄生虫学各論A ※ 寄生虫学各論B 寄生虫学実習 ※ 魚病学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	泉澤康晴(53)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物運動器外科学 ※ 伴侶動物神経病学 ※ 伴侶動物医療臨床実習 伴侶動物医療基礎実習C ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	教授	打出毅(51)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医臨床検査学各論B ※ 伴侶動物医療基礎実習B ※ 伴侶動物内科学各論A 伴侶動物内科学各論B 伴侶動物医療臨床実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	教授	遠藤大二(52)	平成23年4月	国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 生物物理学 ※ 獣医核医学基礎実習 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	及川 伸 (50)	平成23年4月	生産管理学 ※ 予防衛生学実習C ハードヘルス学 ※ 予防衛生学実習D 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅱ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	翁長武紀 (46)	平成23年4月	内分泌学 消化生理学 栄養生理学 ※ 栄養生理学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	教授	片桐成二 (48)	平成23年4月	動物生殖機能学 ※ 動物生殖疾病学 ※ 動物生殖工学 ※ 動物生殖学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	教授	廉澤 剛 (50)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物医療臨床実習 伴侶動物軟部外科学 ※ 獣医腫瘍学 ※ 伴侶動物医療基礎実習C ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	菊池直哉(59)	平成23年4月	獣医細菌学 獣医細菌病学 獣医細菌病学実習 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ					建学原論 担任制採用のため担当教員増加に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)	
専	教授	桐澤力雄(53)	平成23年4月	獣医ウイルス病学 獣医ウイルス病学実習 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ					基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)	
専	教授	小岩政照(58)	平成23年4月	代謝内科学 ※ 泌尿器・感覚器内科学 ※ 幼獣内科学 ※ 生産動物内科学実習B 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 病院実習専修コース(集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	教授	田口清(57)	平成23年4月	獣医基礎演習 生産動物手術学総論 ※ 生産動物軟部組織外科学 ※ 生産動物運動器外科学 ※ 生産動物外科学実習 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 病院実習専修コース(集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	教授	竹花一成(55)	平成23年4月	獣医組織学総論 ※ 獣医組織学各論 獣医組織学実習 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ				建学原論 担任制採用のため担当教員増加に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)		

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授 (学長)	谷山弘行 (59)	平成23年4月	獣医基礎病理学 ※ 獣医実践病理学 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験						
専	教授	田村 豊 (59)	平成23年4月	獣医療概論 ※ 獣医公衆衛生学総論 食品衛生学 ※ 食品衛生学実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅰ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	寺岡宏樹 (47)	平成23年4月	生物学実験 ※ 獣医薬理学 ※ 臨床薬理学 ※ 獣医薬理学実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	中田 健 (44)	平成23年4月	生産管理学 ※ 予防衛生学実習C ハードヘルス学 ※ 予防衛生学実習D 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅱ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	中出哲也(54)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物医療基礎実習A ※ 画像診断学A 画像診断学B 伴侶動物医療臨床実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	教授	永幡 肇(58)	平成23年4月	獣医衛生学A ※ 獣医衛生学B ※ 予防衛生学実習A 獣医生産環境学 ※ 予防衛生学実習B 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅱ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	萩原克郎(46)	平成23年4月	獣医ウイルス学 獣医ウイルス病学実習 魚病学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	教授	林 正信(60)	平成23年4月	獣医療概論 ※ 放射線影響学 生物物理学 ※ 獣医療倫理と動物福祉 ※ 獣医核医学基礎 獣医核医学基礎実習 ※ 統合獣医学 ※ 学外実習 (集中) 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験						
専	教授	平賀武夫(60)	平成23年4月	獣医解剖学総論 獣医解剖学各論 獣医解剖学実習 毒性学 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験					基礎演習Ⅰ	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	福本真一郎 (56)	平成23年4月	寄生虫病学総論 寄生虫病学各論A ※ 寄生虫病学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	村松康和 (49)	平成23年4月	人獣共通感染症学A ※ 人獣共通感染症学B ※ 獣疫学実習 ※ 統合獣医学 ※ 獣医畜産法規 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅰ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	教授	山下和人 (46)	平成23年4月	獣医療倫理と動物福祉 ※ 獣医基礎演習 獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学総論 ※ 獣医麻酔学各論 ※ 獣医疼痛管理学 伴侶動物医療基礎実習A ※ 伴侶動物医療臨床実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	教授	横田 博 (59)	平成23年4月	獣医生化学 細胞生物学 獣医生化学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	准教授	岩野英知 (41)	平成23年4月	分子生物学 獣医生化学実習 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	植田弘美(47)	平成23年4月	獣医解剖学実習 魚病学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	准教授	上野弘志(56)	平成23年4月	人獣共通感染症学A ※ 人獣共通感染症学B ※ 獣医疫学実習 ※ 獣医畜産法規 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅰ ※ 衛生・環境学実習						
専	准教授	上野博史(42)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物運動器外科学 ※ 伴侶動物神経病学 ※ 伴侶動物医療臨床実習 伴侶動物医療基礎実習C ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	准教授	岡本 実(40)	平成23年4月	獣医病理学実習 ※ 獣医免疫学 病態免疫学 獣医免疫学実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	准教授	黒澤 隆(57)	平成23年4月	生産動物内科学総論 ※ 循環器・呼吸器内科学 ※ 消化器内科学 ※ 生産動物内科学実習A 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	鈴木一由(45)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学総論 ※ 生産動物手術学総論 ※ 生産動物軟部組織外科学 ※ 生産動物運動器外科学 ※ 生産動物外科学実習 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	准教授	高橋樹史(51)	平成23年4月	獣医細菌病学実習 魚病学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	准教授	能田 淳(41)	平成23年4月	化学実験 環境衛生学 毒性学 ※ 環境衛生学・毒性学実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅰ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23) 化学実験は時間割編成上今年度担当せず(23)
専	准教授	樋口豪紀(41)	平成23年4月	獣医衛生学A ※ 獣医衛生学B ※ 予防衛生学実習A 獣医生産環境学 ※ 予防衛生学実習B 研究発表 (集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅱ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	平田晴之(38)	平成23年4月	実験動物学 ※ 疾患モデル動物学 ※ 原生動物性疾病学 ※ 実験動物学・原虫病学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	准教授	蒔田浩平(40)	平成23年4月	獣疫学 獣疫学実習 ※ 統合獣医学 ※ 研究発表(集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅱ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	准教授	松田一哉(37)	平成23年4月	獣医基礎病理学 ※ 獣医病理学実習 ※ 研究発表(集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅱ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)
専	准教授	森好政晴(53)	平成23年4月	動物生殖機能学 ※ 動物生殖疾病学 ※ 動物生殖工学 ※ 動物生殖学実習 ※ 研究発表(集中) 病院実習専修コース(集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	講師	安藤貴朗(35)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 代謝内科学 ※ 泌尿器・感覚器内科学 ※ 幼獣内科学 ※ 生産動物内科学実習B 研究発表(集中) 病院実習専修コース(集中) 生産動物医療クリニカルローテーション 生産動物医療アドバンスコース						
専	講師	石原加奈子(35)	平成23年4月	食の安全・安心の科学 ※ 食品衛生学 ※ 食品衛生学実習 研究発表(集中) 衛生・環境学演習Ⅰ 衛生・環境学演習Ⅱ 衛生・環境学基礎実験 衛生・環境学特論Ⅰ ※ 衛生・環境学実習 基礎演習Ⅰ		准教授				平成23年4月1日付昇格(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため、今年度は担当せず。(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	林 英明 (34)	平成23年4月	獣医生理学各論 ※ 獣医生理学実習 統合獣医学 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						
専	講師	前原誠也 (35)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物内科学総論 ※ 皮膚病・感覚器疾患 ※ 伴侶動物医療基礎実習B ※ 伴侶動物医療臨床実習 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース		准教授				平成23年4月1日付昇格(23)
専	講師	安井 由美子 (33)	平成23年4月	栄養生理学 ※ 栄養生理学実習 ※ 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ					建学原論	担任制採用のため担当教員増加に伴い科目追加(23)
専	助教	遠藤能史 (32)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物医療臨床実習 伴侶動物軟部外科学 ※ 獣医腫瘍学 ※ 伴侶動物医療基礎実習C ※ 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
専	助教	美名口順 (31)	平成23年4月	獣医組織学総論 ※ 獣医組織学実習 研究発表 (集中) 生体機能・感染病理学演習Ⅰ 生体機能・感染病理学演習Ⅱ 生体機能・感染病理学特論Ⅰ ※ 生体機能・感染病理学実習 生体機能・感染病理学基礎実験 基礎演習Ⅰ						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	三好 健二郎 (38)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学各論 ※ 伴侶動物医療基礎実習A ※ 伴侶動物医療臨床実習 研究発表 (集中) 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション 伴侶動物医療アドバンスコース						
兼担	教授	相原晴伴 (44)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	荒木和秋 (59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼担	教授	石井智美 (52)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						
兼担	教授	石下真人 (59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	岩井 洋 (61)	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	岩井 洋 (61)	平成27年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						
兼担	教授	内田英二 (53)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医臨床検査学総論 獣医臨床検査学各論A 獣医臨床検査学各論B ※ 伴侶動物医療基礎実習B ※ 統合獣医学 ※ 病院実習専修コース (集中) 伴侶動物医療クリニカルローテーション						
兼担	教授	内田佳子 (49)	平成23年4月	人と動物の関係の科学 ※ 獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物内科学総論 ※ 皮膚病・感覚器疾患 ※ 伴侶動物医療基礎実習B ※ 統合獣医学 ※ 病院実習専修コース						
兼担	教授	扇 勉 (61)	平成23年4月	農場実習						
兼担	教授	尾崎 亨 (51)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼担	教授	小澤修二 (51)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	押谷 一 (54)	平成23年4月	経済学 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	小野寺秀一 (50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※						
兼任	教授	加藤清雄 (62)	平成23年4月	獣医療概論 ※ 獣医生理学総論 獣医生理学各論 ※ 獣医生理学実習	兼任	教授	北澤多喜雄 (54)	平成23年4月	獣医療概論 基礎演習Ⅰ	担当者変更(23) 授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	教授	加藤敏文 (61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	加藤敏文 (61)	平成27年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	金子正美 (53)	平成23年4月	国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	金田 勇 (50)	平成23年4月	物理学実験 食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	金田隆一 (60)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 基礎演習Ⅰ						運動の科学、時間割編成上、今年度担当せず(23)
兼任	講師	金田隆一 (60)	平成28年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	河合博司 (62)	平成23年4月	日本国憲法						
兼任	講師	河合博司 (62)	平成26年4月	日本国憲法						
兼任	講師	菊田治典 (61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	菊田治典 (61)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼任	講師	菊田治典 (61)	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼任	教授	北澤多喜雄 (54)	平成23年4月	獣医薬理学 ※ 獣医薬理学実習 臨床薬理学 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	小林 敬 (53)	平成23年4月	哲学 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 基礎演習Ⅰ						日本語Ⅰ・Ⅱ、該当の留学生0名のため今年度未開講(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	小宮道士(51)	平成23年4月	物理学実験 基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼担	教授	佐々木均(59)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	佐々木均(59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	佐藤元昭(52)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	清野康二(60)	平成23年4月	経済学 基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	清野康二(60)	平成28年4月	経済学 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	高取則彦(50)	平成23年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 プレゼンテーション ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	高橋圭二(57)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼担	教授	高橋一(58)	平成24年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ キリスト教と諸宗教 キリスト教と生命倫理 基礎演習Ⅰ 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※						
兼任	講師	高橋一(58)	平成23年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ 基礎演習Ⅰ 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	竹田保之(52)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	寺脇良悟(55)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ キャリア実習Ⅰ(集中) キャリア実習Ⅱ(集中)						
兼任	講師	寺脇良悟(55)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	堂地修(50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	野 英二 (59)	平成23年4月	農場実習						
兼担	教授	樋元淳一 (51)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	藤井 創 (52)	平成23年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ キリスト教と諸宗教 キリスト教と生命倫理 基礎演習Ⅰ	兼担	教授	安宅 一夫 (65)	4	建学原論	担当変更(23)
兼担	教授	船津保浩 (47)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	星野仏方 (46)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 環境共生学概論 ※ GIS・リモートセンシングによる空間情報の科学 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	干場信司 (61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 循環型農業論						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	干場信司 (61)	平成27年4月	基礎演習Ⅰ 循環型農業論 IT・ICTによる生命・環境・農業の科学 ※						
兼担	教授	發地喜久治 (56)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼担	教授	牧原 統 (56)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ						運動の科学、時間割編成上今年度担当せず(23)
兼担	教授	眞船直樹 (60)	平成23年4月	食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	眞船直樹 (60)	平成28年4月	食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	丸山 明 (55)	平成23年4月	経済学 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	森 夏節 (54)	平成23年4月	情報処理基礎演習						
兼担	教授	森田 茂 (50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 生産動物行動学					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼担	教授	矢吹哲夫 (58)	平成23年4月	物理学 基礎演習Ⅰ 環境共生学概論 ※ IT・ICTによる生命・環境・農業の科学 ※						
兼担	教授	山舗直子 (58)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼担	教授	吉野宣彦 (50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	義平大樹 (46)	平成23年4月	農場実習						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	我妻尚広(50)	平成24年4月	農場実習						
兼任	講師	我妻尚広(50)	平成23年4月	農場実習						
					兼任	教授	高橋 茂(62)	平成23年4月	農場実習	2011年4月1日新規採用(23)
					兼任	教授	三木 直倫(60)	平成23年4月	農場実習	2011年4月1日新規採用(23)
					兼任	教授	朴 愛美(52)	平成23年4月	キリスト教学Ⅰ	時間割編成上担当(23)
兼任	准教授	泉 賢一(39)	平成23年4月	農場実習						
兼任	准教授	井上博紀(38)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	岩崎智仁(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	上野岳史(41)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ プレゼンテーション ※						
兼任	准教授	大和田秀一(47)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	岡本英竜(47)	平成23年4月	生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	准教授	岡本吉弘(39)	平成24年4月	農場実習						
兼任	講師	岡本吉弘(39)	平成23年4月	農場実習					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	准教授	小糸健太郎(39)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ プレゼンテーション ※						
兼任	准教授	佐藤和夫(42)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 観光と地域振興の科学 ※					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 情報科学の基礎Ⅰは、時間割編成上今年度担当せず(23)
兼任	准教授	澤本卓治(39)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	白石 治恵(42)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23)
兼任	准教授	杉村泰彦(39)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)

届出時の計画				変更状況				備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	筒井静子(55)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※							
兼任	講師	筒井静子(55)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	遠井朗子(49)	平成23年4月	法学 日本国憲法 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ		教授				平成23年4月1日付教授昇格(23)	
兼任	准教授	中谷暢丈(38)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	深澤史樹(46)	平成23年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ							
兼任	准教授	藤田佳也(44)	平成23年4月	文学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 基礎演習Ⅰ						英語Ⅱ・Ⅳ時間割編成上今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	保原達(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	三谷光照(48)	平成23年4月	情報科学の基礎 情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ							
兼任	准教授	村松圭(45)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	山田弘司(50)	平成23年4月	心理学 基礎演習Ⅰ 人と動物の関係の科学 ※		教授				基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度は担当せず。(23) 平成23年4月1日付教授昇格(23)	
兼任	准教授	吉田磨(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼任	准教授	吉田剛司(40)	平成23年4月	環境共生学概論 ※ 人と動物の関係の科学 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
					兼任	准教授	中辻浩喜(49)	平成23年4月	農場実習		平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	井上誠司(43)	平成23年4月	農場実習		平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	園田高広(47)	平成23年5月	農場実習		平成23年5月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	猫本健司	平成23年4月	農場実習 循環型農業論		平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	D.A.Miller(39)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ		時間割編成上、今年度担当(23)
兼任	講師	伊吾田宏正(38)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ							
兼任	講師	上野敬司(32)	平成23年4月	化学実験 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23)	
兼任	講師	吉川綾(フリッツ綾)(36)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ (基礎演習Ⅰ・Ⅱは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)			後任未定			就任辞退(23)	
兼任	講師	金高有里(29)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	

届出時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	椿下早絵(36)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ (基礎演習Ⅰ・Ⅱは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)				平成23年4月		平成23年4月1日付新規採用(23)
兼任	講師	栃原孝志(34)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	宮庄拓(38)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ (基礎演習Ⅰ・Ⅱは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)						
兼任	講師	八百坂紀子(38)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ (基礎演習Ⅰ・Ⅱは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)				平成23年4月		平成23年4月1日付新規採用(23)
兼任	講師	山口太一(32)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 基礎演習Ⅰ						体育実技Ⅱ時間割編成上今年度担当せず(23)
兼任	講師	山下亜紀郎(35)	平成23年4月	地誌 地理学 GIS・IT-地学による空間情報の科学 ※ 基礎演習Ⅰ	兼任	講師	青山健三(60)	平成23年4月	地誌 地理学	担当者変更(23)
					兼任	准教授	小川健太(39)	平成23年4月	GIS・IT-地学による空間情報の科学 ※ 基礎演習Ⅰ	山下亜紀郎、2010年11月30日付けで退職(23)
兼任	講師	吉岡徹(38)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						平成23年4月1日付准教授昇格(23)
兼任	助教	安宅仁人(33)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	李賢京(31)	平成24年4月	ハングルⅠ ハングルⅡ						
兼任	講師	石原智明(63)	平成25年4月	実験動物学 ※ 疾患モデル動物学 ※ 原生動物性疾病学 ※ 実験動物学・原虫病学 実習 ※						
兼任	講師	井上千恵子(59)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	岩西正雄(52)	平成27年4月	中獣医学 ※						
兼任	講師	北川理恵(49)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ						
兼任	講師	北村優明(60)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学 体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23) 時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	郡司美枝(52)	平成23年4月	日本史						
兼任	講師	越山賢一(54)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学 体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23) 時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	G.Rivett(45)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	佐藤周子(61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	佐藤博(64)	平成25年4月	生産動物内科学基礎 ※循環器・呼吸器内科学 ※消化器内科学 ※ 生産動物内科学実習A	兼任	教授		平成23年4月	農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	講師	J.A.Tucker(56)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						
兼任	講師	志手典之(50)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学	時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	清水香(48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	白土淳子(54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	菅原美穂子(43)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	鈴木健治(49)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	瀬名波郁子(48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	谷内哲治(57)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ						
兼任	講師	谷浦隆(62)	平成23年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ						
兼任	講師	中辻みゆき(60)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						*時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ担当せず(23)
兼任	講師	B.Anderson(58)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						
兼任	講師	宮武香織(49)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	村中淑秀(58)	平成24年4月	地学 地学実験						

届出時の計画					変更状況					備考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼任	講師	森岡武史(31)	平成23年4月	社会学							
兼任	講師	山内健志(52)	平成27年4月	中獣医学 ※							
兼任	講師	山田美幸(38)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ担当せず(23)	
兼任	講師	山田 恵(61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅲ担当せず(23)	
兼任	講師	山本理人(48)	平成23年4月	体育実技Ⅰ							
兼任	講師	吉田道子(66)	平成23年4月	世界史							
					兼任	講師	齋藤 暲(66)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	松田 康夫(69)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	加藤 勲(67)	平成23年4月	化学実験		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	齋藤 秀(48)	平成23年4月	化学実験		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	早野 清治(59)	平成23年4月	化学実験		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	中川 雅(60)	平成23年4月	化学実験		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	白川 和希(29)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	高山 晃作(31)	平成23年4月	体育実技Ⅰ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	小林 知未(28)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	川村 真也(33)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	今野 聖士(29)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	工藤 康彦(37)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	桑原 禎知(40)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	小杉 直美(51)	平成23年4月	情報処理基礎演習		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	今井 雅江(66)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	武田 勝昭(66)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	佐川萌東子(57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ		時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	久保田美由紀(50)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ		時間割編成上、今年度担当(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	金井 彩香 (33)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ	時間割編成上、今年度担当 (23)
					兼任	講師	大池 京子 (52)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当 (23)
					兼任	講師	井須貴志子 (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当 (23)
					兼任	講師	井出 達郎 (30)	平成23年4月	英語Ⅱ	時間割編成上、今年度担当 (23)

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・ 年齢は、「届出時の計画」には開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)を、「変更状況」には平成23年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」,「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
26	14	5	3	48	0	26	16	3	3	48	0	
(26)	(14)	(5)	(3)	(48)	(0)	[0]	[2]	[Δ2]	[0]	[0]	[0]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し「変更状況」には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1		該当なし	
2			
3			

(注) ・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

< 獣医学群獣医保健看護学類 >

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	内田英二 (53)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医臨床検査学総論 獣医臨床検査学各論A 動物栄養学A 動物栄養学B 動物飼養管理学 動物飼養管理学実習 ※ 臨床検査学実習 ※ 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 栄養指導概論 応用栄養学						
専	教授	内田佳子 (49)	平成23年4月	人と動物の関係の科学 ※ 獣医臨床基礎演習 ※ 動物介在療法論 動物介在療法実習 動物ハンドリング論 動物ハンドリング実習 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 しつけ指導論 行動コンサルテーション論						
専	教授	加藤清雄 (62)	平成23年4月	獣医療概論 ※ 獣医生理学総論 動物生理学 動物形態機能学実習 ※ 人と馬の関係学 附属動物病院実習 ※ 学外動物病院実習A (集中) 学外動物病院実習B (集中) ドッグスポーツ論 アニマルレクリエーション論 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文	専	教授	北澤多喜雄 (54)	平成23年4月	獣医医療概論	担当変更(23)
									基礎演習Ⅰ	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	北澤多喜雄 (54)	平成23年4月	獣医薬理学 ※ 動物保健看護関連法規 動物形態機能学実習 ※ 獣医麻酔学実習 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 基礎演習Ⅰ						
専	講師	吉川 綾(フリッツ 綾) (36)	平成24年4月	動物行動学A 動物行動学B 動物行動学実習 動物ハンドリング実習 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 行動学実習A 行動学実習B 基礎演習Ⅰ <small>(基礎演習Ⅰは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)</small>			後任未定			平成22年7月 吉川 綾講師就任辞退(23) 「後任未定」平成24年4月から専任教員採用で公募予定。計画当初から平成24年4月就任予定の教員の就任辞退の申し出であるため、就任予定期日までには後任者を決定・採用して教育運営を行うことにより、支障はない。
専	講師	椿下早絵 (36)	平成24年4月	動物理学療法学A 動物理学療法学B 動物理学療法学実習 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 高齢動物理学療法論 整形外科疾患理学療法論 理学療法実習A 理学療法実習B 基礎演習Ⅰ <small>(基礎演習Ⅰは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)</small>				平成23年4月		就任年月変更(23)
専	講師	宮庄 拓 (38)	平成24年4月	動物栄養学実習 動物飼養管理学実習 ※ 臨床検査学実習 ※ 附属動物病院実習 ※ 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 栄養学実習A ※ 栄養学実習B ※ 基礎演習Ⅰ <small>(基礎演習Ⅰは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)</small>						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	八百坂紀子(38)	平成24年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 動物看護学A 動物看護学B 動物看護学実習A 動物看護学実習B 附属動物病院実習 ※ 特殊動物看護学 救急治療ケア概論 獣医保健看護学基礎実験 獣医保健看護学演習Ⅰ 獣医保健看護学演習Ⅱ 獣医保健看護学演習Ⅲ ※ 獣医保健看護学演習Ⅳ 卒業論文 基礎演習Ⅰ <small>(基礎演習Ⅰは、年度毎にローテーションで担当のため、就任後に担当)</small>				平成23年4月		就任年月変更(23)
兼任	教授	相原晴伴(44)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	浅川満彦(51)	平成23年4月	野生動物医学概論 基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	荒木和秋(59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	教授	石井智美(52)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						
兼任	教授	石下真人(59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	泉澤康晴(53)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 附属動物病院実習 ※						
兼任	教授	岩井洋(61)	平成23年4月	ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ 基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						
兼任	教授	打出毅(51)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 動物内科学 附属動物病院実習 ※						
兼任	教授	遠藤大二(52)	平成23年4月	国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 生物物理学 ※ 動物病院管理学 ペットビジネス論 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	及川伸(50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	扇勉(61)	平成23年4月	農場実習						
兼任	教授	尾崎亨(51)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	教授	小澤修二(51)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	押谷一(54)	平成23年4月	経済学 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	翁長武紀(46)	平成23年4月	内分泌学 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	小野寺秀一(50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 食の安全・安心の科学 ※						
兼任	教授	加藤敏文(61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	廉澤剛(50)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 附属動物病院実習 ※						
兼任	教授	金子正美(53)	平成23年4月	国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	金田 勇 (50)	平成23年4月	物理学実験 食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	金田隆一 (60)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 基礎演習Ⅰ						運動の科学、時間割編成上、今年度担当せず(23)
兼担	教授	河合博司 (62)	平成23年4月	日本国憲法						
兼任	講師	河合博司 (62)	平成26年4月	日本国憲法						
兼担	教授	菊田治典 (61)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼任	講師	菊田治典 (61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	菊池直哉 (59)	平成23年4月	獣医細菌学 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず。(23)
兼担	教授	桐澤力雄 (53)	平成23年4月	動物ウイルス病学 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	小林 敬 (53)	平成23年4月	哲学 フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 日本語Ⅰ 日本語Ⅱ 基礎演習Ⅰ						日本語Ⅰ・Ⅱ、該当の留学生0名のため今年度未開講(23)
兼担	教授	小宮道士 (51)	平成23年4月	物理学実験 基礎演習Ⅰ 循環農学概論 ※						
兼担	教授	佐々木均 (59)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	佐々木均 (59)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼担	教授	佐藤元昭 (52)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	清野康二 (60)	平成23年4月	経済学 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	高取則彦 (50)	平成23年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 プレゼンテーション ※ 基礎演習Ⅰ						
兼担	教授	高橋圭二 (57)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	高橋 一 (58)	平成24年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ キリスト教と諸宗教 キリスト教と生命倫理 基礎演習Ⅰ 国際関係とメディアコミュニケーションの科学						
兼任	講師	高橋 一 (58)	平成23年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ 基礎演習Ⅰ 国際関係とメディアコミュニケーションの科学						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	竹田 保之 (52)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	竹花 一成 (55)	平成23年4月	獣医組織学総論 ※ 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず。(23)
兼任	教授	田村 豊 (59)	平成23年4月	獣医公衆衛生学総論 獣医療概論 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	寺岡宏樹 (47)	平成23年4月	生物学実験 ※ 獣医薬理学 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	寺脇良悟 (55)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ キャリア実習Ⅰ (集中) キャリア実習Ⅱ (集中)						
兼任	講師	寺脇良悟 (55)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	堂地 修 (50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	教授	中田 健 (44)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	中出哲也 (54)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 伴侶動物品種論 附属動物病院実習 ※						
兼任	教授	永幡 肇 (58)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	野 英二 (59)	平成23年4月	農場実習						
兼任	教授	萩原克郎 (46)	平成23年4月	獣医ウイルス学 基礎演習Ⅰ						
兼任	教授	林 正信 (60)	平成23年4月	獣医療概論 ※ 放射線影響学 ※ 生物物理学 ※ 獣医療倫理と動物福祉 ※ 動物遺伝学						
兼任	教授	樋元淳一 (51)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	福本真一郎 (56)	平成23年4月	寄生虫病学総論 動物寄生虫病学 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	藤井 創 (52)	平成23年4月	建学原論 キリスト教学Ⅰ キリスト教学Ⅱ キリスト教と諸宗教 キリスト教と生命倫理 基礎演習Ⅰ	兼任	教授	安宅 一夫 (65)	平成23年4月	建学原論	担当変更(23)
兼任	教授	船津保浩 (47)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	教授	星野弘方 (46)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 環境共生学概論 GIS・VR・VRによる空間情報の科学 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)

届出時の計画					変更状況					備考	
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名		
兼担	教授	干場信司(61)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 循環型農業論 <small>171911-1による生命・環境・農業の科学 ※</small>						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	發地喜久治(56)	平成23年4月	循環農学概論 ※ 基礎演習Ⅰ							
兼担	教授	牧原 統(56)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ						運動の科学、時間割編成上今年度担当せず(23)	
兼担	教授	眞船直樹(60)	平成23年4月	食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	丸山 明(55)	平成23年4月	経済学 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	村松康和(49)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	森 夏節(50)	平成23年4月	情報処理基礎演習							
兼担	教授	森田 茂(50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 生産動物行動学					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)	
兼担	教授	矢吹哲夫(58)	平成23年4月	物理学 基礎演習Ⅰ 環境共生学概論 ※ <small>171911-1による生命・環境・農業の科学 ※</small>							
兼担	教授	山舗直子(58)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)	
兼担	教授	山下和人(46)	平成23年4月	獣医療倫理と動物福祉 ※ 獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学総論 ※ 附属動物病院実習 ※							
兼担	教授	横田 博(59)	平成23年4月	獣医生化学 細胞生物学 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	吉野宣彦(50)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					循環農学概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	教授	義平大樹(46)	平成23年4月	農場実習							
兼担	教授	我妻尚広(50)	平成24年4月	農場実習							
兼任	講師	我妻尚広(50)	平成23年4月	農場実習							
					兼担	教授	高橋 茂(62)	平成23年4月	農場実習		2011年4月1日新規採用(23)
					兼担	教授	三木 直倫(60)	平成23年4月	農場実習		2011年4月1日新規採用(23)
					兼担	教授	朴 愛美(52)	平成23年4月	キリスト教Ⅰ		時間割編成上担当(23)
兼担	准教授	泉 賢一(39)	平成23年4月	農場実習							
兼担	准教授	井上博紀(38)	平成23年4月	生物学 生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	
兼担	准教授	岩崎智仁(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					農場実習	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)	
兼担	准教授	岩野英知(41)	平成23年4月	分子生物学 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)	

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	植田弘美(47)	平成23年4月	動物解剖学 動物形態機能学実習 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	上野岳史(41)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ 統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ プレゼンテーション ※						
兼任	准教授	上野博史(42)	平成23年4月	動物外科学 獣医臨床基礎演習 ※ 臨床基礎実習 ※ 附属動物病院実習 ※						
兼任	准教授	大和田秀一(47)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	岡本英萇(47)	平成23年4月	生物学実験 ※ 基礎演習Ⅰ					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	准教授	岡本実(40)	平成23年4月	動物免疫学 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	岡本吉弘(39)	平成24年4月	農場実習						
兼任	講師	岡本吉弘(39)	平成23年4月	農場実習					循環型農業概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23)
兼任	准教授	小系健太郎(39)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ プレゼンテーション ※						
兼任	准教授	佐藤和夫(42)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 情報科学の基礎 情報処理基礎演習 観光と地域振興の科学 ※					循環型農業論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 情報科学の基礎Ⅰは、時間割編成上今年度担当せず(23)
兼任	准教授	澤本卓治(39)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	白石治恵(42)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23)
兼任	准教授	杉村泰彦(39)	平成23年4月	情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※					循環型農業概論	授業内容充実のため担当者増員に伴い科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	鈴木一由(45)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学総論 ※						
兼任	准教授	高橋樹史(51)	平成23年4月	動物細菌病学 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	筒井静子(55)	平成24年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						
兼任	講師	筒井静子(55)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	遠井朗子(49)	平成23年4月	法学 日本国憲法 国際関係とメディアコミュニケーションの科学 ※ 基礎演習Ⅰ		教授				平成23年4月1日教授昇格(23)
兼任	准教授	中谷暢丈(38)	平成23年4月	化学 化学実験 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	能田淳(41)	平成23年4月	化学実験 基礎演習Ⅰ						時間割編成上、化学実験は今年度担当せず(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	樋口豪紀(41)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	平田晴之(38)	平成23年4月	実験動物学 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	深澤史樹(46)	平成23年4月	統計学Ⅰ 統計学Ⅱ 食と健康学概論 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	藤田佳也(44)	平成23年4月	文学 英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	保原 達(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	蒔田 浩平(40)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	松田一哉(37)	平成23年4月	動物病理学 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	三谷光照(48)	平成23年4月	情報科学の基礎 情報処理基礎演習 基礎演習Ⅰ						
兼任	准教授	村松 圭(45)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	森好政晴(53)	平成23年4月	動物生殖学						
兼任	准教授	山田弘司(50)	平成23年4月	心理学 基礎演習Ⅰ 人と動物の関係の科学 ※		教授				基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度は担当せず。(23) 平成23年4月1日付教授昇格(23)
兼任	准教授	吉田 磨(37)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 観光と地域振興の科学 ※						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	准教授	吉田剛司(40)	平成23年4月	環境共生学概論 ※ 人と動物の関係の科学 ※ 基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
					兼任	准教授	中辻 浩喜(49)	平成23年4月	農場実習	平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	井上 誠司(43)	平成23年4月	農場実習	平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	園田 高広(47)	平成23年5月	農場実習	平成23年5月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	猫本 健司	平成23年4月	農場実習 循環型農業論	平成23年4月1日付新規採用(23)
					兼任	准教授	D.A.Miller(39)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ	時間割編成上、今年度担当(23)
兼任	講師	安藤貴朗(35)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※						
兼任	講師	伊吾田宏正(38)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	石原加奈子(35)	平成23年4月	食の安全・安心の科学 ※ 基礎演習Ⅰ		准教授				平成23年4月1日付准教授昇格(23) 基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度は担当せず。(23)
兼任	講師	上野敬司(32)	平成23年4月	化学実験 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当教員増員のため科目追加(23)
兼任	講師	金高有里(29)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	栃原孝志(34)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ						基礎演習Ⅰはローテーション担当のため今年度担当せず(23)
兼任	講師	林 英明(34)	平成23年4月	動物形態機能学実習 ※ 基礎演習Ⅰ						
兼任	講師	前原誠也(35)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 臨床基礎実習 ※ 附属動物病院実習 ※		准教授				平成23年4月1日准教授昇格(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	安井 由美子 (33)	平成23年4月	栄養学実習A ※ 栄養学実習B ※ 基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により 担当教員増員のため科目追加 (23)
兼任	講師	山口太一 (32)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ 基礎演習Ⅰ						体育実技Ⅱ時間割編成上 今年度担当せず(23)
兼任	講師	山下亜紀郎 (35)	平成23年4月	地誌 地理学 GIS・IT・ITツグによる空 間情報の科学 ※ 基礎演習Ⅰ	兼任	講師	青山 健三 (60)	平成23年4月	地誌 地理学	担当者変更(23)
					兼任	准教授	小川 健太 (39)	平成23年4月	GIS・IT・ITツグによる空 間情報の科学 ※ 基礎演習Ⅰ	山下亜紀郎、2010年11月 30日付けで退職(23)
兼任	講師	吉岡 徹 (38)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ		准教授				平成23年4月1日付准教授昇 格(23)
兼任	助教	安宅仁人 (33)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ					建学原論	建学原論は担任制採用により担当 教員増員のため科目追加(23) 基礎演習Ⅰは、ローテーション担当 のため今年度担当せず(23)
兼任	助教	遠藤能史 (32)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 臨床基礎実習 ※ 附属動物病院実習 ※						
兼任	助教	美名口順 (31)	平成23年4月	基礎演習Ⅰ 獣医組織学総論 ※						
兼任	助教	三好 健二郎 (38)	平成23年4月	獣医臨床基礎演習 ※ 獣医麻酔学実習 附属動物病院実習 ※						
兼任	講師	李 賢京 (31)	平成24年4月	ハングルⅠ ハングルⅡ						
兼任	講師	石原智明 (63)	平成25年4月	実験動物学 ※						
兼任	講師	井上千恵子 (59)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	北川理恵 (49)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ						
兼任	講師	北村優明 (60)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学 体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23) 時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	郡司美枝 (52)	平成23年4月	日本史						
兼任	講師	越山賢一 (54)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学 体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23) 時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	G.Rivett (45)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						
兼任	講師	斉藤 聡 (48)	平成25年4月	エキゾチックアニマル学						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	佐藤周子(61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	J.A.Tucker(56)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						
兼任	講師	志手典之(50)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					運動の科学	時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	清水 香(48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	白土淳子(54)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	菅原美穂子(43)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	鈴木健治(49)	平成23年4月	体育実技Ⅰ					体育実技Ⅱ	時間割編成上今年度担当(23)
兼任	講師	瀬名波郁子(48)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	谷内哲治(57)	平成24年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ						
兼任	講師	谷浦 隆(62)	平成23年4月	体育実技Ⅰ 体育実技Ⅱ						
兼任	講師	中辻みゆき(60)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						* 時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ担当せず(23)
兼任	講師	樋口ちかり(39)	平成24年4月	動物グルーミング理論 動物グルーミング実習						
兼任	講師	B.Anderson(58)	平成24年4月	英語演習Ⅰ 英語演習Ⅱ						
兼任	講師	宮武香織(49)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						
兼任	講師	村中淑秀(58)	平成24年4月	地学 地学実験						
兼任	講師	森岡武史(31)	平成23年4月	社会学						
兼任	講師	山田美幸(38)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ担当せず(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	山田 恵(61)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ						時間割編成上、今年度英語Ⅰ・Ⅲ担当せず(23)
兼任	講師	山本理人(48)	平成23年4月	体育実技Ⅰ						
兼任	講師	吉田道子(66)	平成23年4月	世界史						
					兼任	講師	齋藤 暲(66)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	松田 康夫(69)	平成23年4月	数学Ⅰ 数学Ⅱ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	加藤 勲(67)	平成23年4月	化学実験	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	齋藤 秀(48)	平成23年4月	化学実験	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	早野 清治(59)	平成23年4月	化学実験	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	中川 雅(60)	平成23年4月	化学実験	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	白川 和希(29)	平成23年4月	運動の科学 体育実技Ⅰ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	高山 晃作(31)	平成23年4月	体育実技Ⅰ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	小林 知未(28)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	川村 真也(33)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	今野 聖士(29)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	工藤 康彦(37)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	桑原 禎知(40)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	小杉 直美(51)	平成23年4月	情報処理基礎演習	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	今井 雅江(66)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	武田 勝昭(66)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	佐川萌東子(57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	久保田美由紀(50)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当(23)
					兼任	講師	金井 彩香(33)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ	時間割編成上、今年度担当(23)

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	大池 京子 (52)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当 (23)
					兼任	講師	井須貴志子 (57)	平成23年4月	英語Ⅰ 英語Ⅱ 英語Ⅲ 英語Ⅳ	時間割編成上、今年度担当 (23)
					兼任	講師	井出 達郎 (30)	平成23年4月	英語Ⅱ	時間割編成上、今年度担当 (23)

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「**届出時の計画**」には**開設時現在の満年齢(科目就任時の満年齢ではありません)**を、「**変更状況**」には平成23年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。

(2) 専任教員数

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
4	0	4	0	8	0	4	0	3	0	7	0	
(4)	(0)	(0)	(0)	(4)	(0)	[0]	[0]	[Δ1]	[0]	[Δ1]	[0]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入し「変更状況」には、平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[] 内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1	講師	吉川 綾	平成22年7月 自己都合により就任辞退
2			
3			

(注) ・届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成24年4月就任予定教員であるため、後任教員を平成23年度内に公募し、平成24年4月に配置予定である。平成24年4月就任予定の教員であるため、学生への周知、授業運営にも支障がない。

(注) ・上記(3)の教員の辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項に対する履行状況等

<該当なし>

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、毎年度、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料を添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

7 その他全般的事項

<全学群 全学類>

(1) 設置計画変更事項等

届出時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
① 1年間に履修できる単位数の条件 42単位	① 農食環境学群食と健康学類管理栄養士コースについては、1年生に必修専門科目が配当されることから幅広い人材養成を目指して1年間に履修できる単位数の上限を変更した。 年間の履修上限単位数 48単位 半期の履修上限単位数 26単位

- (注) ・ 1～6の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

* 既設3学部は学部毎にFD活動に関する委員会を設置済。

酪農学部：教育・研究推進委員会

獣医学部：FD推進委員会

環境システム学部：ファカルティ・ディベロップメント委員会

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

委員会未設置のため既設学部の前年度開催状況を記載。

・酪農学部：年5回開催した。各回過半数の委員が参加した。

・獣医学部：年6回開催した。各回メール会議を含み概ね過半数の委員が参加した。

・環境システム学部：年5回開催した。各回委員全員が参加した。

c 委員会の審議事項等

・酪農学部

① 教育課程・体制の推進のための計画と提案に関する事項

② 研究体制の推進のための計画と提案に関する事項

③ 講義および演習・実習に対する学生の授業評価のための具体的計画と提案に関する事項

④ 授業法の開発のための具体的計画と提案に関する事項

⑤ 教員研修プログラムの開発と研修方法の計画と提案に関する事項

⑥ その他学部における教育・研究推進のための計画と提案に関する事項

・獣医学部

① 学生による授業評価に関する事項

② 学生による本学部教育に対する「意見・要望」に関する事項

③ 教員研修に関する事項

④ その他FD推進に関する事項

・環境システム学部

① 学生による「学生の自己評価・授業評価」に関する事項

② 教育環境改善に資する教員と学生の交流活動の企画および実施に関する事項

③ FDに関する教員の研修（講演会や研究会の開催、研修行事への派遣、共同研究の推進等々。）に関する企画および実施に関する事項

④ 学生による本学部教育に関する「意見・要望」に関する事項

⑤ その他FD推進に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

・酪農学部

・ 学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）

・ 学生と教員との対話集会

・ 学内FD研修会（環境システム学部と共催）

・ 酪農学部と小・中・高校との共同研究の取り組み

・ 授業評価アンケート

・獣医学部

・ 学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）

・ コーチングセミナー

・ FD研修

・ 授業評価アンケート

・ カリキュラムアンケート

- ・環境システム学部
 - ・学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）
 - ・学生と教員との対話集会
 - ・学内F D研修会（酪農学部と共催）
 - ・学生の自己評価・授業評価アンケート

b 実施方法

- ・酪農学部
 - ・学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）
 - 校舎内に目安箱と記入用紙を設置し、学生の要望を受け付ける。
 - ・学生と教員との対話集会
 - 主に学部学生と学部所属教員及び大学事務職員との対話集会
 - ・学内F D研修会（環境システム学部と共催）
 - 学外から講師を招聘し、講演会を開催する。
 - ・酪農学部と小・中・高校との共同研究の取り組み
 - 酪農学部教員と小・中・高教諭との共同研究。
 - ・授業評価アンケート
 - 講義科目のアンケートを前期及び後期に実施する。
- ・獣医学部
 - ・学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）
 - 校舎内に目安箱と記入用紙を設置し、学生の要望を受け付ける。
 - ・コーチングセミナー
 - 学外から講師を招聘し、講演会を開催する。
 - ・F D研修
 - 獣医学部教員が学外で資質の維持向上に係る研修を受講する。
 - ・授業評価アンケート
 - 講義及び実習科目のアンケートを前期及び後期に実施する。
 - ・カリキュラムアンケート
 - 獣医学部卒業生及び団体・企業等にカリキュラム評価を目的としたアンケートを実施する。
- ・環境システム学部
 - ・学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）
 - 校舎内に目安箱と記入用紙を設置し、学生の要望を受け付ける。
 - ・学生と教員との対話集会
 - 主に学部学生と学部所属教員及び大学事務職員との対話集会。
 - ・学内F D研修会（酪農学部と共催）
 - 学外から講師を招聘し、講演会を開催する。
 - ・学生の自己評価・授業評価アンケート
 - 講義科目のアンケートを前期及び後期に実施する。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・酪農学部
 - ・学生からの授業に関する要望（目安箱の設置）
 - 要望件数は3件。
 - ・学生と教員との対話集会
 - 2010年11月2日（火）16時30分～18時00分
 - 参加者 学生10名、教員18名、職員21名、役員1名
 - ・学内F D研修会（環境システム学部と共催）

- 2010年11月25日(木) 16時30分～18時00分
- 講師 橋本 勝 氏(岡山大学 教育開発センターFD部門長 教授)
- 講題 学生の質問力・主張力を延ばすために100人ゼミの応用可能性を考えるー
- 参加者 教員28名、職員9名
- ・酪農学部と小・中・高校との共同研究の取り組み
 - 北海道内外の高等学校教諭との共同研究を実施した。
- ・獣医学部
 - ・学生からの授業に関する要望(目安箱の設置)
 - 要望件数は5件。
 - ・コーチングセミナー
 - 2010年10月15日(金) 17時30分～18時30分
 - 講師 尾崎志郎氏(放送大学 ICT活用・遠隔教育センター教授)
 - 講題 教育著作権セミナー
 - 参加者 教員18名
 - ・FD研修
 - 5名の教員が学外で資質の維持向上のための研修を受講した。
 - ・授業評価アンケート
 - 講義及び実習科目のアンケートを前期及び後期に実施した。
 - ・カリキュラムアンケート
 - 獣医学部卒業生及び団体・企業等にかリキュラム評価のためにアンケートを実施した。
 - 回答総数236件
- ・環境システム学部
 - ・学生からの授業に関する要望(目安箱の設置)
 - 要望はなかった。
 - ・学生と教員との対話集会
 - 2010年10月27日(水) 18時00分～19時50分
 - 参加者 学生5名、教員17名、職員21名
 - ・学内FD講演会(酪農学部と共催)
 - 2010年11月25日(木) 16時30分～18時00分
 - 講師 橋本 勝 氏 (岡山大学 教育開発センターFD部門長 教授)
 - 講題 学生の質問力・主張力を延ばすために100人ゼミの応用可能性を考えるー
 - 参加者 学生10名、教員18名、職員21名、役員1名
 - ・学生の自己評価・授業評価アンケート
 - 講義科目のアンケートを前期及び後期に実施した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

各学科毎に実施したFD活動において、授業評価アンケートの結果は速やかに授業担当者に通知され、授業担当者は、授業内容や方法の改善に役立っている。また、酪農学部で実施した小・中・高校との共同研究の取り組み、酪農学部及び環境システム学部で実施した学生と教員との対話集会、学生からの授業に関する要望(目安箱)及び学外から講師を招聘して開催する講演会は、FD活動報告書を作成し、全教職員に配布した。

獣医学部で実施した学生からの授業に関する要望(目安箱)、学外から講師を招聘して開催するコーチングセミナー、獣医学部教員が学外で研修したFD研修及びカリキュラムアンケートは、その結果を獣医学部教員に報告し、情報を共有している。各教員は各FD活動の情報を共有すると共に自らの授業内容や方法の改善に役立っている。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成27年3月19日 公表（予定）

b 公表方法

・自己点検・評価報告書を刊行し、日本私立大学協会加盟校に各1冊を配布予定
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

・平成26年度に評価機関（財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報提供に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成23年 10月 1日)

c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)

d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス

(http://www. 未定 後日報告)

(注) ・ 「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

a 設置の趣旨・目的

酪農学園大学（創立 1960 年）は建学の精神である「三愛主義」のもと、酪農を中心とした農業後継者および農業支援者教育を展開するとともに、「循環農法」および「実学教育」による「健土健民」思想をわが国の農業のあるべき姿として、その具現化に貢献する人材の育成に努めてきた。また、本学は、戦後の酪農・畜産における生産技術の革新におおいに貢献し、農業自営者をはじめ多くの有能な人材を社会に送り出している。

世界的規模で生じ始めている「食と農」の危機やわが国が求められている高等教育の改革の情勢の中にあって、21 世紀の農業教育を担う本学は、建学の精神を再確認し、「健土健民」思想の更なる具現化を図るために、食と農をつなぐ新たな教育を「食農教育」として展開する必要性を検討してきた。

主な検討内容として、まず教育の質をもって、その存在意義を世界に問う大学となることを目標とし、建学の精神に基づく、世界の農文化を育て上げる「自己学習（自己教育）能力」を持った人材の養成を核とする教育を目標とし、この教育運営に当たり、「学士課程教育は教育目標を立て、内容を検討し、教育法の研究、さらには教育の総合的設計図を組み立てて実行する組織だった教育システムが必要」との認識にたち、これを統括する教育センターを設置することとした。

大学の新教育体制は、従来の学部、学科による専門教育を最重視した縦割り型の教育を廃し、2 学群、5 学類から構成され、全学共通の基盤教育、学群共通の専門基礎教育、学類共通の科目を設定するなど、横断的教育体制を取り入れ、学群間、学類間の敷居を限りなく低くすることとした。すなわち、本学の「食農教育」は「土に学び、植物を知り、家畜を尊ぶ」事を土台（基盤教育）とし、これにそれぞれの学類における専門教育を積み上げて行く。初年次に設定される基盤教育は人間教育として設計されており、卒業まで一貫した教育体系を大学全体で総合的に対応できるように計画した。

近年の食の安全・安心の確保、鳥インフルエンザなど人獣共通感染症への対応、獣医療サービスの高度・多様化、公務員や産業動物診療に従事する獣医師の深刻な不足など、日本の獣医学教育を取り巻く環境は変化しつつあり、品質の優れた動物性食料の生産と安定供給のための予防獣医学、食品衛生・環境衛生や人獣共通感染症の制御など人の健康保持や環境保全、生命倫理・福祉や人と動物の絆の確立など、より一層増加する社会的ニーズに対応した獣医学教育を実現するために教育内容改善の重要性が高まっている。また、日本における獣医学教育は欧米諸国と比べ、公衆衛生、臨床分野の教育が十分でないことや教育体制が不十分で小規模であるなど、国際的通用性が十分確保できていないことが指摘されている。

このような多様化・高度化する獣医学領域での社会的ニーズに対応するためには、新しい教育体制を構築することが必須である。特に、酪農産業の構造変化に伴う産業動物の群管理に基づく予防衛生教育の強化、人獣共通感染症に直結する動物の新興感染症に対する

リスク管理教育の強化や食の安全確保のための科学的知識とその技術の修得の徹底など、産業動物医療および公衆衛生分野においてこれまでにない新しい教育分野の導入と強化が求められている。さらに、伴侶動物獣医療分野では、『動物と人の絆』を支えるために、医療と遜色のない高度先端獣医療サービス、動物福祉に基づいた適切な健康管理ならびに高齢動物や障害動物の介護援助など、きわめて広範囲な専門知識と技術が要求されている。従って、それぞれの分野において獣医師だけで獣医療を運営することは困難となっており、獣医師と獣医療支援技術者（パラヴェテリナリーメディカルスタッフ）によるチーム獣医療の導入が強く求められている。約2万人と推計される動物看護師が、現状においてパラヴェテリナリーメディカルスタッフに最も近い存在であるが、体系的な養成教育は十分に実施されておらず、動物看護師の技量不足や能力差が問題となっている。このため本来獣医師が従事する以外の業務にも獣医師が携わらざるを得ず、特定の分野における獣医師不足を加速する一因ともなっている。従って、真に獣医学教育に準拠した知識と技術を有し、チーム獣医療を担い、社会と獣医師両者のニーズに応えられるパラヴェテリナリーメディカルスタッフの育成が喫緊の課題である。

これらの諸問題を克服するため、獣医学群に獣医学類（6年制獣医師養成課程 定員120名）および獣医保健看護学類（4年制パラヴェテリナリーメディカルスタッフ養成課程 定員50名）を設置する。獣医学教育と獣医保健看護学教育は共にライフサイエンスに根ざした実践を目指した応用科学であり、医学、農学、生物学など非常に広い範囲の学問分野を含んでいる。この様な共通基盤をもち、さらにそれぞれの専門性を高める教育を実施するため、本学群では

- ① 獣医学類と獣医保健看護学類で共通の専門基礎教育を展開して獣医療の基盤となる知識を共有する。
- ② 獣医学類では専門教育で獣医師に必要とされる知識と技術を修得させ、専修教育において卒業後の進路に応じて産業動物医療、伴侶動物医療および公衆衛生分野の獣医師養成教育を展開する。
- ③ 獣医保健看護学類では専門教育で動物看護師に必要とされる獣医学教育に準拠した知識と技術を修得させ、さらに専修教育で卒業後の進路を明確にして動物のしつけ・問題行動コンサルテーション、理学療法・介護および栄養管理分野のパラヴェテリナリーメディカルスタッフ養成教育を展開する。

現在の獣医学部獣医学科では獣医師国家試験の合格率はほぼ90%程度である。現在、獣医学会などが中心となって標準カリキュラムの作成がなされているが、獣医学類ではこの教育内容を十分教授し、国家試験の合格率を上昇させると共に、社会的ニーズに合致した知識・技術を習得する専修教育を実施するための教育体制を構築する。

また、獣医保健看護学類では本学附属動物病院を活用した教育を実施するため、定員を50名としてより密度の高い教育を実施し、社会的ニーズのある高い知識・技術水準にある動物看護師、盲導犬協会など社会活動動物分野、動物の衛生や栄養管理知識・技術を有する実験動物施設における管理者、動物用飼料、医薬品の製造・販売業などに対応できる柔軟な人材を輩出する。動物看護師の資格は現在では民間認定資格となっているが、国家資格とする要望が高く、獣医保健看護学類では国家資格に耐えうる知識・技術を有する卒業生を育成する。

b 設置の趣旨・目的の達成状況

上記の設置趣旨・目的を達成するため改組初年度は、基盤教育の円滑な運営を目指している。教育課程上は、予定していたすべての授業科目を開講した。

改革のひとつの柱とした自校教育としての「建学原論」は、全学必修科目として開設した。授業を進めるにあたり建学原論運営委員会、担任会議を定期的（月1回程度）に開催して目的の達成チェックや課題解決に当たっている。また、建学原論テキスト「酪農学園の創立 黒澤西蔵と建学の精神」を作り授業で活用している。

農場実習についても全学必修科目として開設した。授業内容については、酪農・農業を専門とする学生向けの内容を基本としつつ、広く農業を通して建学の精神を体得できるよう、肉牛・中小家畜（鶏・豚・羊・山羊等）・作物関係の実習も組み込み、多様な学生に配慮した授業展開を行っている。

基礎演習Ⅰについても全学必修科目として開設した。基礎演習運営委員会を設置して基盤教育としての基礎演習の在り方、内容を検討してきた。基礎演習Ⅰ共通の教育目標を設定するとともに、授業素材は担当教員の個性を尊重し得ることとして内容を設計した。教員一人当たり学生数は、12から16名として少人数の演習を展開し、基礎演習連絡会議を設置して課題の共有化を図ることとしている。

基盤教育担当者会議を設置し各授業科目の内容、クラス編成、成績評価基準等の調整を行ってきた。履修上制限を導入したことにより、ほぼ想定した履修者数・クラス数となっている。

教育全般を統括する組織として、教務部および教育センター準備室を改組して教育センターを設置した。新たに基盤教育主任、副主任を任命するとともに教育センターと一体となって組織だった教育展開を構築中である。全学的な改組であることから新教育課程運営会議を定例化して、各種課題に即応できる体制を構築した。

獣医学類は、志願者1744名、入学者153名、獣医保健看護学類は、志願者341名、入学者60名となり獣医学群全体で、志願者2085名、入学者213名と入学定員を確保した。入学定員を上回る学生を確保できたことは、本学の新教育課程が社会から一定の評価されたものと考えている。

来年度に向け基盤教育と専門教育を結ぶ教育課程を専門職業人養成の視点から構築していくことが必要であり、両学類とも教育の更なる充実を図っていく。

酪農学部教育・研究推進委員会規程

制 定：2001年5月1日

(目的)

第1条 酪農学部教授会(以下「教授会」という。)は特色ある教育・研究の推進を図るため、将来計画を策定し行動することを目的とする。

(設置)

第2条 前条の目的を達成するため、教授会に教育・研究推進委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(構成)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- (1)酪農学部長
- (2)酪農学部の各学科から選出された者
- (3)その他酪農学部長が必要と認めた者

2 委員長は酪農学部長が指名する。

(任期)

第4条 任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(審議事項)

第5条 委員会は、次の各号に定める事項を審議する。

- (1)教育課程・体制の推進のための計画と提案に関する事項
- (2)研究体制の推進のための計画と提案に関する事項
- (3)講義および演習・実習に対する学生の授業評価のための具体的計画と提案に関する事項
- (4)授業法の開発のための具体的計画と提案に関する事項
- (5)教員研修プログラムの開発と研修方法の計画と提案に関する事項
- (6)その他学部における教育・研究推進のための計画と提案に関する事項

2 委員会は前項に定める項目のうちから、当該年度に実施する項目を定め教授会に提案し、実施する。

3 酪農学部長は前項において全学的に実施する必要があると判断された事項については、協議会に提案する。

4 委員会は任期満了時に、推進すべき重要度の高い事項を設定し、教授会に報告するとともに、次期構成員に引き継ぐ任務を負う。

(事務局)

第6条 委員会の事務局は、学務部学務課に置く。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は教授会において決定する。

附 則

この規程は2001年5月1日から施行する。

附 則

この規程は2001年9月1日から施行する。

酪農学園大学獣医学部FD推進委員会規程

(設置)

第1条 酪農学園大学獣医学部に、獣医学部教員の教育能力向上について、組織的に取り組むためFD推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を協議し、ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）を推進する。

- (1) 学生による授業評価に関する事項
- (2) 学生による本学部教育に対する「意見・要望」に関する事項
- (3) FDに関する教員の研修に関する事項
- (4) その他FD推進に関する事項

2 委員会は、前項の協議事項の中から当該年度に実施する事項を定め獣医学部教授会に提案し、実施する。

3 獣医学部長は前項において全学的に実施する必要があると判断された事項については、大学協議会に提案する。

(組織)

第3条 委員会は、委員長及び5教育群から選出された各1名の委員、計6名で組織する。

2 委員会の事務局は、学務部学務課に置く。

(委員長等)

第4条 委員会に委員長を置き、学部長が指名する。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

3 委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の在任期間とする。

(会議)

第5条 委員会は、委員長または委員の発議によって開催する。

2 委員長が議長を務める。

3 議決を要する事項については、委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第6条 委員会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(改廃)

第7条 この規程の改廃は、委員会の議を経て獣医学部教授会がこれを決定する。

(雑則)

第8条 この規程に関する必要な事項は、委員会が別に定める。

附 則

この規程は2001年4月1日から施行する。

この規定は2004年4月1日から改正施行する。

酪農学園大学環境システム学部ファカルティ・ディベロップメント委員会規程

(設 置)

第1条 酪農学園大学環境システム学部（以下「本学部」という。）に、ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(目 的)

第2条 委員会は、本学部のファカルティ・ディベロップメント（教職員が、教育の質的向上を図るために組織的に取り組む活動をいう。以下「FD」という。）を推進することを目的とする。

(審議事項)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するために次に掲げる事項を審議し、FDを推進するための活動をおこなう。

- (1) 学生による「学生の自己評価・授業評価」に関する事項
 - (2) 教育環境改善に資する教員と学生の交流活動の企画および実施に関する事項
 - (3) FDに関する教員の研修（講演会や研究会の開催、研修行事への派遣、共同研究の推進等々。）に関する企画および実施に関する事項
 - (4) 学生による本学部教育に対する「意見・要望」に関する事項
 - (5) その他FD推進に関する事項
- 2 委員会は、前項の審議事項のなかから当該年度に実施する事項を定め教授会に提案し、実施する。
- 3 環境システム学部長は前項において全学的に実施する必要があると判断された事項については、協議会に提案する。

(組 織)

第4条 委員会は、次に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学部長
 - (2) 学部長の指名する各学科の教員1名ずつ計3名
 - (3) その他学部長が必要と認めた者
- 2 前項の委員の任期は2年とする。ただし、委員に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の任期の残任期間とする。
- 3 前項の委員は、再任されることができる。

(委 員 長)

第5条 委員長は学部長が指名する。ただし、学部長が委員長になることを妨げるものではない。

- 2 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

(委員以外の者の出席)

第6条 委員会は、必要に応じて、委員以外の者の出席を求め意見を聞くことができる。

(事務上の支援)

第7条 委員会に関する事務は、学務部学務課がおこなう。

(雑 則)

第8条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営について必要な事項は、別に定める。

(改 廃)

第9条 本規程の改廃は、委員会の議を経て本学部教授会の承認を得ておこなう。

附則

- 1 本規程は、2007年6月21日から施行する。